

2022年12月15日

各位

会社名 株式会社F I X E R
 代表者名 代表取締役社長 松岡 清一
 (コード：5129、東証グロース市場)
 問合せ先 取締役 磐前 豪
 (TEL. 03-3455-7755)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年12月15日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年10月6日の東京証券取引所グロース市場上場時に開示した2023年8月期（2022年9月1日～2023年8月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正（2022年9月1日～2023年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,718	百万円 1,415	百万円 1,414	百万円 932	円 銭 65.62
今回修正予想（B）	12,132	1,863	1,861	1,178	81.50
増減額（B－A）	4,414	447	446	245	
増減率（％）	57.2	31.7	31.6	24.2	
（参考）前期実績 （2022年8月期）	11,360	2,394	2,391	1,495	109.44

2. 修正の理由

保守的に計画しておりましたが、複数の案件において足元の実績が想定を上回っており、今後の見通しにつきましても、新規の大型プロジェクトであるAWS移行案件を含め、主要顧客との商談及び開発が順調に推移しております。また、大手クライアントから新規プロジェクトを受注が確定する等、売上高が当初の想定を大幅に上回る見込みとなりました。

事業別の売上高については以下の表の通り計画を修正しております。

(単位：百万円・％)

事業	前回発表予想	今回修正予想	増減額	増減率
①プロジェクト型サービス	2,517	3,165	648	25.7
②リセール	3,058	4,761	1,703	55.7
③マネージドサービス	1,500	1,912	412	27.5
④SaaS	643	2,290	1,647	256.1
⑤その他	—	2	2	—
合計	7,718	12,132	4,414	57.2

※百万円未満切り捨て

尚、従量課金制で変動幅が大きいSaaSの自動架電の売上高につきましては、11月までの実績に加え、9月26日以降の全数把握簡略化実施後の使用状況を勘案した上で、足元の感染者数を考慮して計画を策定しております。

売上高の大幅な増加に伴い、外注費を含む原価が当初想定よりも3,778百万円増加する見通しとなっております。また、持続的な成長を目的に中途採用の増加を計画しており、販管費が187百万円増加する見通しとなっております。以上の結果、売上高が大幅に増加し、各段階利益においても、当初計画を大幅に上回る見通しとなりました。

<ご参考：HER-SYS 関連売上げについて>

足元で健康観察に使用されているSaaSの自動架電が当初想定を大きく上回って推移しており、当初見込んでいなかったシステムの追加改修や、それに伴うクラウドインフラの利用拡大と、システムの使用に必要なライセンスの販売が拡大しております。

事業別の売上高については以下の表の通り計画を修正しております。

(単位：百万円・%)

事業	前回発表予想	今回修正予想	増減額	増減率
①プロジェクト型サービス	—	—	—	—
②リセール	1,716	3,218	1,502	87.5
③マネージドサービス	1,028	1,250	222	21.6
④SaaS	418	2,275	1,857	444.3
⑤その他	—	—	—	—
合計	3,162	6,743	3,581	113.3

※百万円未満切り捨て

以 上